



地域・社会や産業界と連携した郷土の魅力発信

事業所・団体プロフィール

名 称: 杵築市立山香中学校
住 所: 杵築市山香町野原700番地5
代表者: 校長 真砂 一也

関係する県の施策

子どもの力と意欲を伸ばす
キャリア教育の推進事業
「大分っ子『未来創造プロジェクト』」

具体的な取組

探究課題を「郷土を知り、提案し、発信しよう」～山香中華まんづくりを通して～と設定し、農作物の保護のために捕獲したイノシシの命を有効に活用するとともに、イノシシの肉を使った商品開発により、地域を盛り上げる取組を行った。

昨年9月に、県農林水産部から農産物の鳥獣被害の現状と対策についての講話を聞き、対策として捕獲された動物のジビエ利用を題材にした探究活動を開始した。1年生は地域の現状を深く知る活動を、3年生は商品開発の活動を、2年生は開発した商品のPR活動を行った。

【特徴】

- 県農林水産部から、農産物の鳥獣被害の現状と対策についての講話を聞き、対策として捕獲された動物のジビエ利用を題材にした探究活動を開始
- 山香町のジビエ加工業者、まんじゅう製造・販売の事業所と連携し、イノシシ肉を使った中華まんを考案し販売



関連するSDGs

11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任つかう責任



15 陸の豊かさも守ろう

